平成30年第4回臨時会（10月31日開会・閉会）

飯綱町議会 会議録

平成30年第4回飯綱町議会臨時会 会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2
第 1 号 (10月31日)	
○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	4
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	4
○事務局職員出席者	4
○開会及び開議の宣告	5
○町長あいさつ	5
○会議録署名議員の指名	7
○会期の決定	7
○諸般の報告、質疑	8
○議案第71号の上程、説明、質疑、討論、採決	9
○議案第72号の上程、説明、質疑、討論、採決	11
○議案第73号の上程、説明、質疑、討論、採決	13
○町長あいさつ	16
○閉議及び閉会の宣告	17
○会議録署名	18

飯綱町告示第84号

平成30年第4回飯綱町議会臨時会を、次のとおり招集する。

平成30年10月25日

飯綱町長 峯村勝盛

- 1 期 日 平成30年10月31日
- 2 場 所 飯綱町役場 議場
- 3 付議案件
 - (1) 損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
 - (2) 平成30年度飯綱町一般会計補正予算(第5号)
 - (3) 平成30年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)
 - (4) 教育委員会委員の任命について

○応招・不応招議員

応招議員（15名）

1番	清 水 均	2番	風 間 行 男
3番	中 島 和 子	4番	目 須 田 修
5番	瀧 野 良 枝	6番	原 田 幸 長
7番	石 川 信 雄	8番	荒 川 詔 夫
9番	伊 藤 まゆみ	10番	青 山 弘
11番	樋 口 功	12番	渡 邊 千賀雄
13番	原 田 重 美	14番	大 川 憲 明
15番	清 水 満		

不応招議員（なし）

平成30年第4回飯綱町議会臨時会

(第 1 号)

平成30年第4回飯綱町議会臨時会

議事日程（第1号）

平成30年10月31日（水曜日）午前10時開会

町長あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 諸般の報告

報告第20号 損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について

日程第 4 議案第71号 平成30年度飯綱町一般会計補正予算（第5号）

日程第 5 議案第72号 平成30年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第2号）

日程第 6 議案第73号 教育委員会委員の任命について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（15名）

1番	清水 均	2番	風間 行男
3番	中島 和子	4番	目須田 修
5番	瀧野 良枝	6番	原田 幸長
7番	石川 信雄	8番	荒川 詔夫
9番	伊藤 まゆみ	10番	青山 弘
11番	樋口 功	12番	渡邊 千賀雄
13番	原田 重美	14番	大川 憲明
15番	清水 満		

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	峯村勝盛	副町長	合津俊雄
教育長	馬島敦子	総務課長	原章胤
建設水道課長	森佳也	教育次長	桜井俊次
企画課 地域振興係 担当係長	廣田勝己		

事務局職員出席者

事務局長	高橋吉人	事務局書記	荒井智雄
------	------	-------	------

開会 午前10時00分

◎開会及び開議の宣告

○議長（清水満） 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員は全員であります。

これより、平成30年第4回飯綱町議会臨時会を開会いたします。

◎町長あいさつ

○議長（清水満） 峯村町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） 平成30年第4回飯綱町議会臨時会の開会にあたりまして、ごあいさつ申し上げます。

議員各位におかれましては、公私とも大変お忙しい中、定刻までにお集まりいただきまして厚くお礼申し上げます。

実りの秋本番という今日この頃であります。10月13日に東京大田市場におきまして、りんごのトップセールスを行ってきました。清水議長さんにもご出席をいただき、シナノスイート700ケース、秋映300ケースを送り込み、早朝の競りの前にPRさせていただきました。仲買人の皆さんなど、市場関係者から高い評価をいただきました。東京は、全ての面におきまして中心地であります。東京市場において、飯綱のりんごは天下一品と言われるような最高級ブランドに育てていきたいと強く感じてまいりました。

来月の中旬には、長野県農政部、連合青果、長印などの皆さんとともに、タイでりんごのトップセールスを予定しております。飯綱町産のシナノスイートをPRするものですが、既に飯綱産のりんごは販売実績があり、今回は一層の販売促進を目指し、現地のパイヤーなど、関係の皆さんとの懇談や実際の販売活動を予定しております。日本一のりんごの町を目指し、飛び

まわりたいと思っております。

さて、今臨時議会にご提案申し上げました案件は、損害賠償の額の決定についての専決処分
の報告で1件、予算関係で一般会計補正予算（第5号）と住宅地造成事業特別会計補正予算（第
2号）の2件、人事関係で教育委員会委員の任命で1件の計4件であります。

一般会計の補正予算で主なものは、総務費で深沢地区に現在進めております多世代交流施設
建設における補正で1,200万円計上いたしました。

基礎工事において土壌改良を進めておりましたが、その際に土壌の中から油性のものが検出
されました。成分調査などを実施した結果、石油類と思われるもので、重金属のようなものは
検出されませんでした。旧三水公民館で使用していた地下タンクからの油漏れ、または除去す
る時の工事等が原因かと推測しております。いずれにいたしましても、関係の土壌は運び出す
必要がありますので、その関係費用でございます。現在の調査におきましては、関係土壌の範
囲も大きなものでなく、旧三水公民館の敷地内であると予測しておりますが、実際の搬出すべ
き土量が流動的であり、追加の補正が必要になる可能性もあると思っております。

住宅地造成事業特別会計への繰出金1,400万円は、東黒川地区で進めております若者定住対
策における一連の事業であり、長野県住宅供給公社が団地内に道路をつくり、それを町が買い
取るというものであります。今後におきましても、住宅供給公社が設計、入札、施工と一連の
事業を行い、完成したものを町が買い取る形で事業が進められることになっております。なお、
施工業者につきましては、町内関係業者による入札により選定していくことになっております。
平成32年度を最終年度として計画を進めておりますが、人口増に繋がって欲しいと大きな期待
を持っております。

歳入は全額を予備費で充当しております。

住宅地造成事業特別会計の補正は、ただいま申し上げました事業の関係であり、一般会計か
ら1,400万円を繰り入れ、歳出として公有財産購入費で1,400万円を計上しております。

教育委員の関係ですが、現在2期目をお務めの久保田委員が、一身上のご都合により退任さ
れることになりました。それに伴う新たな教育委員の任命であり、ご提案申し上げます際に詳し

くご説明したいと思っております。

いずれの案件につきましても、十分にご審議の上、原案どおりのご決定を賜りますようお願い申し上げます。開会のごあいさつといたします。

◎会議録署名議員の指名

○議長（清水満） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第119条の規定により、14番 大川憲明議員、1番 清水均議員、2番 風間行男議員を指名します。

◎会期の決定

○議長（清水満） 日程第2、会期の決定を議題とします。

本臨時会の会期について、議会運営委員長の報告を求めます。原田議会運営委員長。

〔議会運営委員長 原田重美 登壇・報告〕

○議会運営委員長（原田重美） 13番、原田重美でございます。

本日招集されました、平成30年第4回飯綱町議会臨時会の会期及び日程につきまして説明申し上げます。

本日、午前9時より議会運営委員会を開催し、慎重に審査をいたしました。

その結果、会期は本日1日限りといたします。

日程案につきましては、会期決定後、諸般の報告、議案の提案説明、質疑、討論、採決を行う日程にいたします。

以上申し上げます、議会運営委員長の報告といたします。

○議長（清水満） お諮りいたします。

本臨時会の会期等については、議会運営委員長の報告のとおりにしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 異議なしと認めます。

よって、本会議の会期等につきましては、ただいまの報告のとおりと決定しました。

◎諸般の報告、質疑

○議長（清水満） 日程第3、諸般の報告を行ないます。

報告第20号 損害賠償の額の決定についての専決処分の報告については、地方自治法第180条第1項及び第2項、町長の専決処分事項に関する条例第1号の規定による報告案件であります。

説明を求めます。原総務課長。

〔総務課長 原章胤 登壇・説明〕（報告第20号）

○総務課長（原章胤） それでは、報告第20号につきましてご説明申し上げます。報告書並びに議案の提案説明書1ページ上段をご覧ください。

報告第20号につきましては、町長の専決処分事項に関する条例第1号に該当するもので、車両接触事故に起因する損害賠償の額の決定についての専決処分の報告でございます。

事故の概要ですが、発生年月日は本年7月29日で、事故発生場所は牟礼庁舎の駐車場であります。相手方は、信濃町大字富濃813番地3の佐藤雅文様で、マイクロバスを役場駐車場に駐車する際、既に駐車してあった相手車のフロントバンパーにマイクロバスのリアバンパーが接触し、相手車を損傷させたものであります。損害の額は11万2,752円で、専決処分日は本年9月28日であります。

ここで、詳細な部分を申し上げます。このマイクロバスの使用事由は、7月29日の日曜日でございますが、企画課主催の平成30年度しごとの交流拠点整備事業の一環で、小学生を中心とした「飯綱サマープログラム2018」を7月27日から30日までの4日間の日程で開催したものでございます。

相手車の損害額につきましては、11万2,752円でございますが、マイクロバスの損害額につきましては6万6,874円でございます。車両保険に加入しておりますので保険で対応したということでございます。町内の修理工場で修理済であります。

相手車の駐車場所でございますが、役場旧館の入口横にある区画線内の駐車スペースに駐車しており、過失割合につきましては、既に駐車してありますし区画線内に止めてあるということで、10対0で保険会社がそのような対応をとったということでございます。

飯綱町は、町村会に保険の対応を委託しておりまして、その町村会の専門知識を持った査定員がこの事故処理をしていただくということで今回も進めたものでございます。以上、よろしくお願いいたします。

○議長（清水満） 説明を終結し、質疑を行います。

質疑のある方おられますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 質疑なしと認め、本報告を終了いたします。

◎議案第71号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（清水満） 日程第4、議案第71号 平成30年度飯綱町一般会計補正予算（第5号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。原総務課長。

〔総務課長 原章胤 登壇・説明〕（議案第71号）

○総務課長（原章胤） 議案第71号 平成30年度飯綱町一般会計補正予算（第5号）につきまして、議案書並びに議案の提案説明書1ページ下段をご覧ください。

補正の概要でございますが、補正前、補正後の予算額は、同額の81億1,223万円でございます。歳出のみの補正でございます。

歳出ですが、2款、総務費の一般管理費の賃金でございますが、34万円の補正をお願いするもので、これにつきましては本年度10月1日付けで人事異動があり、総務係1名が他課へ転出

したことによる補正でございます。

それと9目、交通対策費の推進交付金事業でございます深沢地区の多世代交流施設建設について、先ほど町長があいさつで申し上げたとおりでございますが、建設地盤から旧三水村公民館で使用していた地下タンクであろう油汚染土が発見されたということで、その処理費用等に1,200万円補正するものであります。

8款の土木費の住宅管理費でございますが、住宅地造成事業特別会計へ1,400万円を繰り出すものでございます。

14款の予備費につきましては、先ほど申し上げました3件に伴う財源として、2,634万円減額して充当していくものでございます。

また、防災行政無線整備事業の基本設計がまとまりまして、既にお認めていただいております同事業の債務負担行為限度額の4億5,000万円を5億3,000万円に変更をお願いするものでございます。以上、ご審議のほどお願いします。

○議長（清水満） 説明を終結し、質疑を行います。

質疑のある方おられますか。清水議員。

○1番（清水均） 1番、清水です。先ほど言った総務費の賃金ですが、転出するのに34万円とありますが、これは職員ということですか。もう1度、説明をお願いします。

○議長（清水満） 原総務課長。

〔総務課長 原章胤 登壇〕

○総務課長（原章胤） 説明不十分で申し訳ありません。人事異動で総務課の1名が産業観光課に異動になりました。その総務課の職員がふるさと納税等の事務を行っておりまして、これから秋にかけてふるさと納税事務が忙しくなり、手薄になってきますので臨時職員をお願いしたいという補正でございます。

○議長（清水満） 他に質疑ある方おられますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより本案について討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 討論なしと認め、討論を終結し採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（清水満） 起立多数です。

従って、議案第 71 号 平成 30 年度飯綱町一般会計補正予算（第 5 号）については、原案のとおり可決されました。

◎議案第 72 号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（清水満） 日程第 5、議案第 72 号 平成 30 年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第 2 号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。森建設水道課長。

〔建設水道課長 森佳也 登壇・説明〕（議案第 72 号）

○建設水道課長（森佳也） 議案第 72 号の提案説明をいたします。提案説明書の 2 ページ上段をお願いいたします。

補正前の予算額が 560 万 2,000 円。補正予算額が 1,400 万円。補正後の予算額が 1,960 万 2,000 円。

歳入は全額一般会計からの繰入金で 1,400 万円でございます。

また、歳出につきましては、公有財産購入費に 1,800 万円を増額し、委託費から 400 万円を減額いたしました。住宅地造成を長野県住宅供給公社に依頼し、完成後に公社より完成品を買

い取る予定でおりますが、本年度予定分の道路部分の買取り費用であります。よろしくお願ひ
します。

○議長（清水満） 説明を終結し、質疑を行います。

質疑のある方おられますか。石川議員。

○7番（石川信雄） 7番、石川でございます。この事業ですが、当初、町長は地元の事業者に
開発行為をして欲しいという方向でいたと思いますが、それが県の住宅供給公社にシフトした
理由をお伺いしたいと思います。

○議長（清水満） 峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） おっしゃるとおり、その予定で2回建設業者の皆さんにお集まりいただき
ご説明をしましたが、もう1つ積極的な参加が見られませんでした。

そして、それを踏まえた上で、3回目として本当にやろうという町内の建設業者さんに呼び
かけをして、4社ほどの皆さんにお集まりをいただき積極的にやっっていこうということになり
ました。ただし、町が住宅地を造成したものをすぐ買い取れというのは会社としても無理だ
というお答えの中で、どうしたら良いか担当課とも相談しました。やはり、住宅というものに
ついては、福井団地も福井団地の若者住宅もそうですが、県の住宅供給公社に相談した結果、
半分は造成したものを土地のまま売、6区画は従来の形で建設業者さんに協力をいただき、
お客さんを見つけていただいて土地を活用していただきたい。半分は賃貸の住宅で国庫補助事
業を入れて貸住宅としてやろうということで、2本立てで対応することにいたしました。

住宅のプロですので、そのような相談をしたら現地にも来て、すぐ対応していただいている
最中でございますので、これを3年ぐらいに分けて進めていきたいと思っております。

○議長（清水満） 他に質疑ある方おられますか。大川議員。

○14番（大川憲明） 先ほどの町長の説明だと32年までに完成予定という話でした。それで
お聞きしますが、完成というのは建物ができあがったことで完成ということですか。住民が入っ
て完成というのではないわけですか。

○議長（清水満） 峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） 確認の意味でお答えしますが、賃貸住宅の完成は32年までに5棟を造る。そして今、分譲をしている全部で6区画あるうちの1区画にはもう家が建っております。水道と下水がっていない現状ですが、あと5区画は土地の分譲として完成するというところで進めていきたいと思っております。

○議長（清水満） 他に質疑ある方おられますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより本案について討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 討論なしと認め、討論を終結し採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（清水満） 起立多数です。

従って、議案第72号 平成30年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第2号）については、原案のとおり可決されました。

◎議案第73号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（清水満） 日程第6、議案第73号 教育委員会委員の任命についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇・説明〕（議案第 73 号）

○町長（峯村勝盛） 教育委員さんの案件でございますので、私から説明させていただきます。

議案第 73 号 教育委員会委員の任命について、下記の者を教育委員会の委員に任命したいから地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、議会の同意を求めらる。

住所 飯綱町大字川上 651 番地 2、氏名 吉澤奉子、昭和 47 年 5 月 2 日生まれ、平成 30 年 10 月 31 日提出、飯綱町長 峯村勝盛。

詳細をご説明させていただきます。現在、2 期目をお務めいただいております久保田美穂氏が、4 年の任期の途中で今年の 11 月 9 日をもって一身上の都合により退任を希望され、退任されることになりました。

そこで、新たな教育委員として、夏川区に在住の吉澤奉子氏をお願いすることといたしました。吉澤氏は現在お勤めもされておりますが、2 人の子どもさんの子育ても実施されており、また旧牟礼西小学校の P T A の役員としてもご活躍され、教育振興にご尽力をいただいている方でございます。また、地元の夏川区の公民館活動にも積極的に参加をいただいております。穏やかな人柄で地域の方々からも親しまれており、教育委員の適任者として今回ご提案させていただきました。よろしくごお願い申し上げます。

任期等の詳しいことについては、桜井教育次長から申し上げます。

○議長（清水満） 桜井教育次長。

〔教育次長 桜井俊次 登壇・説明〕（議案第 73 号）

○教育次長（桜井俊次） それでは、委員の任期についてご説明申し上げます。議案の提案説明書 2 ページの下段をご覧くださいと思います。

3 の任期でございますが、平成 30 年 11 月 10 日から平成 34 年 11 月 9 日までの 4 年間であります。補足でございますが、任期につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 5 条第 1 項では、委員の任期は 4 年とする。ただし、補欠の教育長または委員の任期は前任者の残任期間とすると定められておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が、平成 26 年に法律第 76 号で施行されました。その中には、附則第 4 条の

規定で施行日、平成 27 年 4 月 1 日から 4 年を経過するまでの間、つまり平成 31 年 3 月 31 日までに任命される委員の任期につきましては、法律第 5 条第 1 項の規定の補欠委員の任期は残任期間、これにかかわらず委員の任期の満了の期日が特定の年に偏ることの無いよう、1 年以上 4 年以内で当該地方公共団体の長が定めるものとする任期の特例を設けてございます。今回、久保田委員さんが任期途中で退任のため、本来ですと任期は残任期間の 3 年となるところを、この任期の特例を用いまして 4 年の任期とするものでございます。

これによりまして、今後、教育委員の任期満了につきましては毎年 1 名が任期満了となり、4 人いらっしゃいます教育委員のうち、2 人以上が同時に任期満了にならないように配慮するというので、この法律を用いて今回の任期を定めさせていただきました。

関係法令につきましては記載のとおりでございます。よろしく申し上げます。

○議長（清水満） 説明を終結し、質疑を行います。

質疑のある方おられますか。大川議員。

○14 番（大川憲明） 差し支えなかったら結構ですが、教育委員というのは 4 名で、飯綱町の子どもたちの教育をしっかりとやっていかなければならない重い責任のある方なので、この方の経歴を教えてくださいと思います。

○議長（清水満） 桜井教育次長。

〔教育次長 桜井俊次 登壇〕

○教育次長（桜井俊次） 経歴ということでございますが、先ほど説明の中にありました夏川に在住ということで、高校卒業等々につきましては特に確認はしてございません。しかし、現在、高校 2 年生と小学校 3 年生のお子さんをお持ちで子育てをされております。

お勤めについては、三水地区にありますセブンイレブンにお勤めになられているということでございます。よろしく申し上げます。

○議長（清水満） 他に質疑ある方おられますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより本案について討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 討論なしと認め、討論を終結し採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案は、これに同意することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（清水満） 起立多数です。

従って、議案第73号 教育委員会委員の任命については同意することに決定しました。

◎町長あいさつ

○議長（清水満） 以上で本臨時会に付された事件は全て終了しました。

峯村町長より発言を求められていますので、これを許可します。峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） 閉会にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。

ただいまご提案申し上げました全ての案件について、原案どおりのご決定を賜りましてありがとうございます。

深沢地区の多世代交流施設は、地域の活性化とも関連しており、工期どおりの完成を願っておりましたが、ご説明申し上げました理由等により遅れることとなりますが、できるだけ早期の完成を目指したいと思っております。また、石油類の検出につきましては、地域の皆さんにご説明する機会を早く持ち、心配の無い旨お伝えしたいと考えております。

若者住宅建設事業についても、6区画は宅地の分譲、5区画は賃貸住宅として2世帯住宅を5棟建設し、16世帯の住宅を整備する計画であります。宅地の分譲は、商工会建設部会にもご

協力いただき、早期の販売を目指していきたいと考えております。賃貸住宅も建設は町の建設業者ということになりますので、地域経済の発展にも寄与すると思っております。

人口の移動を見ますと 20 代の転出が多く、逆に 20 代の転入はとても少ないという状況であります。今年の 4 月から 10 月までの状況を見ましても、20 代の転出は 30 人、転入は 17 人あります。全体では 18 人転出が多いわけですが、20 代の転出がその主な原因であることは明らかであります。空き家対策や若者関連住宅の整備、民間業者との連携など、住宅関連事業の一層の推進を図っていく必要性が高まっていると感じております。

結びに、いよいよ今年もあと 2 か月と押し迫り、益々お忙しい時期となりますが、議員各位におかれましてはお体をご自愛され、益々ご活躍いただきますようご祈念申し上げまして閉会のごあいさつといたします。本日は誠にありがとうございました。

◎閉議及び閉会の宣告

○議長（清水満） 本日の会議はこれで閉じます。

平成 30 年第 4 回飯綱町議会臨時会を閉会します。

ご苦労様でした。

閉会 午前 10 時 34 分

別紙会議の経過を記載し、その相違ないことを認め、ここに署名する。

飯綱町議会議長

14 番

1 番

2 番